

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第2区分

【発行日】平成24年5月10日(2012.5.10)

【公開番号】特開2010-110502(P2010-110502A)

【公開日】平成22年5月20日(2010.5.20)

【年通号数】公開・登録公報2010-020

【出願番号】特願2008-286517(P2008-286517)

【国際特許分類】

A 44 B 11/25 (2006.01)

【F I】

A 44 B 11/25

【手続補正書】

【提出日】平成24年3月21日(2012.3.21)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】請求項1

【補正方法】変更

【補正の内容】

【請求項1】

雄部材(10)に突設された差込片(12)が、雌部材(20)の差込口(28)に差し込まれて紐体(2)を連結するバックル(1)であって、

前記雄部材(10)の差込片(12)は、一対の被係合部(12a, 12b)を備え、前記雌部材(20)は、弾性を有する一本の金属線材で形成されていて、基部(21)の両端から屈曲して突出した一対のアーム部(22a, 22b)を備え、この一対のアーム部(22a, 22b)には、アーム部(22a, 22b)相互の間隔が弾性変形により拡縮されることにより前記差込片(12)の被係合部(12a, 12b)と係脱可能な一対の係合部(24a, 24b)が、折り曲げ加工により一体的に形成されていることを特徴とするバックル。